

(仮称)富士見が丘公会堂建築工事説明会(令和6年4月13日)でいただいたご意見、ご質問と町の考え方

番号	区分	ご意見	町の考え方
1	会場	当初計画からの変更点を示すべきではないか。	工事費に変更はありません。建物図面については二丁目地区と話し合いながら進めており、前回までの説明会ではお示ししていなかった部分です。なお、前回は造成工事の説明会であり、その中で説明した建物配置から大きな変更はありません。
2	会場	駐車場は設けるのか。	駐車場という位置づけではありませんが、駐車可能なスペースは設ける予定です。
3	会場	以前から騒音が懸念されており、太鼓の皮を緩めて練習するといった話もあったが、実際にどの程度の音になるかを近隣住民と検証する機会は設けないのか。	太鼓の音については、二丁目地区でもかなり気にしているところです。断熱材(防音材)として使用するセルローズファイバーは素材としては最上級のものであり、ハード面では可能な限りの対策を行います。二丁目地区からは、実際にヒアリングなどを行いながら建物を使っていきたいと聞いています。
4	会場	緑地空間が無くなってしまった。植林の計画はあるのか。元通りにはならなくても、住宅地における緑地空間の大切さは考えてもらいたい。	計画では補植することにしていましたが、工事を進める中で、近隣にお住まいの方から、これまで樹木や葉があることで苦労してきたという意見が出てきました。そのため、公園の機能として緑に親しむことは大切と考えていますが、まずは現在の状態で様子を見ながら、順次補植を検討していきたくと考えています。
5	会場	西側斜面をコンクリートで吹き付けたが、他に方法はなかったのか。	コンクリートで吹き付けた部分は、高い擁壁の上に急な斜面がある箇所であり、樹木を残している部分は低い擁壁の上に斜面があるという違いがあります。工事では斜面の角度を削るとともに、擁壁が高い箇所については高低差があって万が一土砂が崩れたときに危険なため、県の指導に従ってコンクリートの吹付を行っています。
6	会場	多くの樹木が伐採されたため、復元してほしい。元の環境に近い形で植林をしてもらいたい。	ご意見として承りました。地区の意見を聞きながら検討していきます。
7	会場	建物の維持管理は二丁目地区が行うのか。一丁目地区や三丁目地区も関わるのか。	建物は二丁目地区が維持管理をしていきます。
8	会場	西側に窓が少ないのではないかと。室内が暗くなってしまうのではないかと。	ご指摘はごもっともであり、二丁目地区も騒音の問題を気にして窓面積を必要最小限としています。なお、法令上必要な排煙や採光の機能は確保されています。
9	会場	維持管理は二丁目地区が行うことは良いと思うが、施設は町のものであるため、町でも使用上のルールを定めるべきではないかと。利用を規制してほしいという訳ではないが、ルールについては共通のものとしてオープンにし、騒音や使用時間などについても規定しておくべきではないかと。	いただいたご意見について、検討はさせていただきます。現状は地域集会施設条例があり、地域が主体的に、地域振興のために使用していただくこととしており、使用時間などの細かい部分については定めていませんし、定めるのは困難であると考えています。ただし、今後の運用面においては、機会をとらえて地区長会議などで話し合っていきたいと考えています。
10	会場	話を聞いていると、太鼓のための施設を作ったように思える。太鼓の練習場所は別に設けて、集会所としての機能を優先した建物とした方が住民のメリットになるのではないかと。	二丁目地区(実際は富士見が丘と松根の子どもたち)の太鼓の練習は、現在町民センターで行っています。町民センターも自治会などが使用する場合は無償で貸し出し可能ですが、地区の伝統行事については地区としての考え方があると思っています。そのため、町では地区と話し合っどこを拠点とするのかを話し合っていく必要があると考えており、二丁目地区からは地区の中で進めていきたいと伺っています。

番号	区分	ご意見	町の考え方
11	会場	二丁目地区の公会堂の使い方は、二丁目地区の自治に任せてもらいたい。騒音についても、騒音防止条例で定められた基準を超えなければ問題ないのではないか。もし太鼓の音で基準を超えてしまうようであれば、子どもたちが思い切りたたけるよう、建物の方をしっかりとした構造にってもらいたい。	地域内にも太鼓を良いと思う人と、太鼓を嫌だと思ふ人の両方がいます。また、法律上の規制値はありますが、測定方法にも幅があります。そのため、町としては、最終的には地域の中での合意が必要と考えています。二丁目地区のための地域集会施設ではありますが、他地区との双方の歩み寄りが必要だと思っています。
12	会場	自治会から何も知らされずに、公園はつぶされる、建物は建つ、太鼓の練習場になるというように環境が変わってしまったのがショックである。今後は今ある自然を守るとともに、変更などが生じた場合は必ず周知し、話し合っ決めていくという進め方をしてもらいたい。	ご意見として重く受け止めました。基本的には広報は自治会の協力により配布しています。広報が届かないという声をいただくこともありますが、町としてはコスト面と担い手となる事業者がいないという2つの課題を持っています。町ではLINEなどによるオンライン周知も開始する予定のため、今後の周知につなげていきたいと考えています。
13	会場	今回のような計画について、全町ではなく関係する地区に対してパブリックコメントをすれば、合意形成につながるのではないか。	様々な手法を検討する中で、ご意見として反映していきたいと思ひます。
14	会場	今後トラブルが生じた際には、町で間に入ってもらえるか。	(仮称)富士見が丘公会堂が完成した後は、町の財務課が担当課になります。地区から町へ相談があった場合や、町に苦情があった場合については、これまでどおり町が取り持っ対応していきたいと考えています。
15	会場	騒音の問題と緑化の問題は、今後も引き続き検討してもらいたい。話を聞いていると太鼓の中心的な場所にしたいという気持ちも強いようなので、近隣住民や一丁目の方々の気持ちを受け止めてほしいと思う。「二丁目を使うのだから良いじゃないか」という考え方はやめていただきたい。	ご意見として承りました。
16	会場	二丁目地区が維持管理を行うということだが、以前話に出ていた(仮称)富士見が丘公会堂を富士見が丘全体の拠点にするという話は無くなったのか。一丁目地区と三丁目地区に維持管理上の負担は生じないという理解で良いか。	たしかに地区の再編という話が過去にありましたが、町では現在、1地区1施設という考え方で地域集会施設の再編を進めております。そのため、(仮称)富士見が丘公会堂を一丁目地区と三丁目地区も含めた地区の中心施設にするという考えは持っいません。
17	会場	図面を見ると、ゲートボールを行うための十分なスペースがないように見える。	資料の図面には入れていませんが、北側にゲートボールもできる広場を設ける予定です。
18	会場	必ずしも樹木を植えてほしいという訳ではないが、植栽により自然の中に建物があり、自然と建物が融合するようしてもらいたい。通常は建物の色や植栽計画などを作成すると思うが、そういったものを提示すれば皆さんからも納得が得られるのではないか。説明会資料についても、そういったレベルで提案してもらいたい。	ご意見として承りました。なお、建物の色はまだ決まっいません。
19	会場	妙見に住んでいるが、先日の強い雨風で西側斜面から約50m先の交差点(過去にスーパーがあった付近)の排水溝で水が溢れて通行に支障が出るということがあった。都市整備課で早急に対応してくれたが、結果は土砂の堆積による排水管の詰りということだった。従来、樹木の葉が詰まっ溢れることはあったが、土砂で詰まっしたのは今回が初めてであり、西側斜面の切土箇所から流れ出た土砂が原因だと思われる。対策について、西側斜面の緑化もあわせて検討してもらいたい。	状況については、都市整備課から聞いています。切土箇所の土砂も全く関係なかったかというとは否定はできませんが、当該交差点は排水の形態が元々変わっっており、側溝の清掃がきちんとできていなかったという原因もあったようです。図面には記載していませんが、雨水をきちんと排水溝に流すため、敷地上部にU字溝を設置するとともに、斜面下の擁壁上にもU字溝を設ける工事を行う予定です。U字溝の設置工事が完了すれば、雨水排水については問題がなくなると考えています。また、施工後も斜面の状況については順次モニターしていく予定です。
20	会場	先日の強い雨風の日、東側の排水管からものすごい勢いで泥水が道路側へ流れ出っ出ており、見ていてこわかった。	東側についても、敷地上部にU字溝を設置することにより、雨水排水の問題はなくなるものと考えています。

番号	区分	ご意見	町の考え方
21	会場	切土箇所の管理は、今後どこが行っていくのか。	切土箇所は公園部分になり、公園については道路と同じく都市整備課が管理していきます。